平成23年11月10日

各 位

上場会社名　株式会社中山製鋼所
代表者　代表取締役社長 藤井　博務
(コード番号　5408)
問合せ先責任者　取締役経理部長 松岡　雅啓
(TEL　06-6555-3035)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月9日に公表しました業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	187,500	3,500	1,500	0	0.00
今回修正予想(B)	180,000	△1,400	△3,500	△5,300	△41.17
増減額(B-A)	△7,500	△4,900	△5,000	△5,300	
増減率(%)	△4.0	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	173,959	△1,639	△3,919	△6,779	△52.66

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	136,500	1,000	△1,000	△1,000	△7.77
今回修正予想(B)	120,000	△3,700	△6,000	△6,000	△46.61
増減額(B-A)	△16,500	△4,700	△5,000	△5,000	
増減率(%)	△12.1	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	117,362	△4,511	△7,051	△7,983	△62.02

修正の理由

前回の公表時（平成23年8月9日時点）では、電気炉材の適用拡大や鉄源の多様化などの施策を推進することで、通期連結業績の黒字化を計画しておりました。

しかしながら、当社の主なユーザーである建設関連の需要が依然として低迷する中、円高などで鋼材市況がさらに下落したことにより、鋼材販売価格・数量ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

当社グループとしては、安価鉄源の活用増大やコスト削減など、改善施策を最大限推進しておりますが、上記の理由により、通期の連結業績予想および個別業績予想を下方に修正いたします。

※ 上記の見通しは本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上